

履歴書

2012 年 6 月 18 日現在



ふりがな		いとう まなえ	
氏 名			
伊東 まなえ			
出身地	年齢	※	
東京都世田谷区	(満 28 歳)	男 ・ <input checked="" type="radio"/> 女	
参加した NICE ボランティア	分野		
週末ワークキャンプ、国際ワークキャンプ (国内、国外)	環境、教育、地域活性化		
場所 (国・市町村まで記入)	東京都 (日野、渋谷)、新潟県塩沢市、トルコ、インドネシア、ケニア		満足度
受け入れ団体	NICE、IIWC、		100%
			活動のやりがい度
			75%

こんなボランティアでした

初めて参加した海外のワークキャンプはトルコのキャンプ。本当は湖の周りの敷石を敷くワークのはずが、到着後に変更になって、結局黒海の近くの村の学校でひたすら壁にペンキを塗るというワークをした。インドネシアジャワ島のちょっと北にある小さな島で、海岸の清掃や学校でのゴミ問題啓発活動をした。国内では、新潟県の巻機山で山小屋に泊まりながら植生復元のためにひたすら草の種を集めたり、ふもとの小学校で環境教育授業をしたりした。渋谷では、児童会館というところで、子どもたちにいろいろな国があること、それぞれの文化があるんだということを知ってもらおう、とキャンプに来てくれた外国人の国の紹介や、その国の遊びの紹介をした。

年齢	経歴
19 歳	東京都立大学人文学部 入学
20 歳	幼馴染に NICE/ワークキャンプについて教えてもらう
20 歳	日野の週末ワークキャンプに参加
21 歳	トルコのワークキャンプに参加。
21 歳	インドネシアのワークキャンプに参加
22～23 歳	日本国内 (新潟、渋谷) のワークキャンプでリーダーをする
23 歳～	NICE 渋谷チームとして活動に参加。また、リーダーサポーターとしても活動
24 歳	社会調査、マーケティング調査を行う企業に入社
27 歳	退社、青年海外協力隊 (村落開発普及員) としてネパールへ！現在、環境問題対策に奮闘中
趣味・特技	水泳、シュノーケリング、島旅、手芸、読書 素潜り 15 メートルぐらいできます！
座右の銘	なんとかなるさ
参加までの旅行経験・ボランティア経験	
18 歳のとき、大学に入る直前に台湾に一人旅に行った。	
19 歳の夏休みにはニュージーランドでホームステイをした。	

行くまでに心配だったこと（どう乗り越えたか）

ワークキャンプとはどんなものなのか、友達の話は聞いたものの、いまいちイメージがつかみず、ちょっと不安だった。そのため、2週間のキャンプに行く前にまず、と、週末ワークキャンプに参加してみた。そしたら、その週末ワークキャンプが本当に楽しくって、「よし、間違いない！」と国際ワークキャンプの参加を決めた。

家族・友人・学校・職場の反応（私はこうやって説得した！）

家族はもともと放任主義だったこともあり、「行けばいいんじゃない？」というような反応だった。それに、NGOに派遣される、と説明したら、「一人、二人でふらふら旅行するより安全そうね」と言っていた。友達は「えーすごいね、私絶対いけない！」という反応と、「面白そうだね、がんばってね」という反応があったが、どちらにしろ、みんな応援してくれたようだった。

ワークキャンプとその後の人生（進路決定、参加経験が役立っていること等）

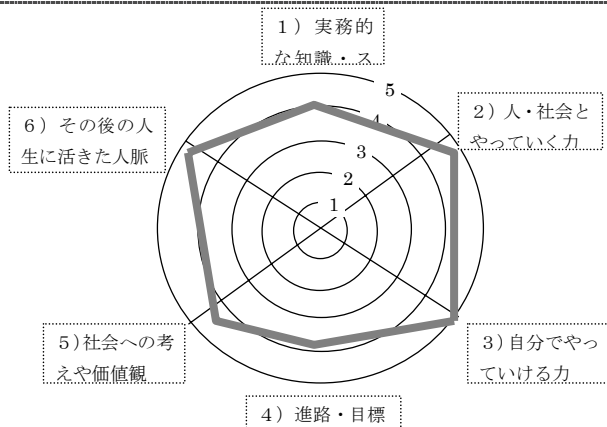
インドネシアの活動では、子どもたちに環境教育をして、さらにそのあと、一緒に海岸の清掃をして、ポスターを作ったり、いろいろと工夫しながら活動した。すごく楽しかったし、充実した活動だったけど、2週間では結果が見えなかった。また、「多分私たちが帰ったあとは続かないんだろうな」という気持ちが残った。なんとなく、しっくりしていない感じがあったというか、「ゴミを捨てないようにしよう」とかそういうメッセージが地域の人たちに本当に届いているのかわからなくて、もどかしい気持ちがあった。このときの、もどかしい気持ちが、調査会社に入った理由のひとつ（人が考えていることを知りたい、どうしたらメッセージが届くのか知りたい）にもなっているし、今ネパールで青年海外協力隊をしている理由のひとつともなっている。

そのほかにも、国内・国外でワークキャンプに参加して、

- ・会社や学校では会えない人と知り合えたこと、仲間がいっぱいできた
- ・何事に対しても寛容になった、なんでもあり、と思えるようになった
- ・度胸がついた
- ・とにかく、人に通じる英語が話せるようになった

NICE やワークキャンプに出会っていなければ、私の人生も、性格も、違っていただんじじゃないかな、と思う。

成長ダイアグラム ※



これから参加を考えている人へ、熱いメッセージを♪

ワークキャンプは、ワークキャンプ以外にはない、濃くって熱い体験ができる場です。とにかく、面白い、濃い！

あと、NICE という団体自体、どんな人でも受け入れる器がある面白い団体で、面白い人がたくさんいます。気負いなく、楽しく、海外で、国内で活躍していて、会っただけでうれしくなっちゃうような、そんな友達がたくさんできたのは、NICEのおかげだと思います。国際だけでなく、週末や、イベントなどもあるので、ぜひ気軽に顔を出してみてください。